

整理番号	HT29256	分野	地学・化学	キーワード	地球化学
------	---------	----	-------	-------	------

研究機関名	関西学院大学				
プログラム名	地球の健康診断 ー地球の血液である水を分析して環境を評価してみようー				
先生(代表者)	壺井基裕(つばいもとひろ)理工学部教授				
自己紹介	みなさんは「地球化学」という学問分野を知っていますか？文字通り、化学の手法を使って地球上で起こっている現象を理解する学問です。私は「地球の成り立ち」について地球化学的観点から研究を行っています。46億年の地球の歴史と現在の地球環境を実感し、「地球的視野」で環境問題を考えてみましょう。				
開催日時・募集対象	平成29年7月30日(日)	受講対象者	高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	神戸三田キャンパス VII号館1階エントランス		(集合時間)	9:30	
開催会場	関西学院大学 神戸三田キャンパス 住所: 〒669-1337 三田市学園2丁目1番地 アクセスマップ URL: <a href="http://sci-tech.ksc.kwansei.ac.jp/ja/modules/access0/">http://sci-tech.ksc.kwansei.ac.jp/ja/modules/access0/</a>				
<b>内 容</b>					
<p>私たちが住んでいるかけがえのない星、地球。この星を特徴付ける「水」は、地球の進化と環境の形成に重要な役割を果たしてきました。我々の身近にある水には湧水や河川水などがありますが、そこに溶けている極微量な元素を分析することで、水の起源や周囲の環境を評価することができます。「水」は言わば「地球の血液」。最先端の装置を使って水を化学分析し、地球や環境の健康診断をしてみましょう。</p> <p>講義では地球の誕生から現在に至るまでの進化史、現在の地球の成り立ちと環境について、「水」をキーワードに解説します。また実験では兵庫県南部の湧水や河川水を自らの手で滴定分析するとともに、ICP発光分光分析装置やイオンクロマトグラフ分析装置などの分析機器を使って化学分析し、水の起源や周囲の環境について考察します。</p>					
<b>スケジュール</b>				<b>持ち物</b>	
9:30-10:00 受付開始、開場 (受付会場:神戸三田キャンパス VII号館1階エントランス)				筆記用具	
10:00-10:20 オリエンテーション					
10:20-10:30 科研費とひらめき☆ときめきサイエンス事業の説明				<b>特記事項</b>	
10:30-11:15 講義「地球と環境の化学 -水をキーワードとして-」					
11:15-12:30 昼食をともにしながら教員・大学院生・学部生との懇談					
12:30-15:00 安全講習・実験「天然水の微量元素分析」					
15:10-16:00 実習「ヘキサダイアグラムの作成と環境解析」					
16:00-16:15 修了式、未来博士号授与、アンケート記入					
16:15 終了・解散					
申し込み締め切り後、抽選し、当落の連絡をさせていただきます。受講希望者は必ず保護者の同意を得ることとします。					

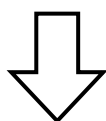
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	神戸三田キャンパス事務室理工学部担当 三上祐介(みかみゆうすけ)
住所：	〒669-1337 兵庫県三田市学園2丁目1番地
TEL 番号：	079-565-8300
FAX 番号：	079-565-8454
E-mail：	yu-mik@kwansei.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月12日(水)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月19日(水)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
壺井 基裕	2016年度 -2018年度	基盤研究(C)	16K05623	液中レーザー掘削法による鉱物微小領域同位体分析法の開発と花崗岩成因解析への応用
壺井 基裕	2012年度 -2014年度	基盤研究(C)	24540527	重元素安定同位体分別メカニズムの解明と花崗岩成因解析への応用
壺井 基裕	2007年度 -2009年度	基盤研究(C)	19540510	同位体と岩石熱力学を融合した花崗岩の成因解析



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。